

1. 事業概要

(1) 総 括

平成 25 年度は公益財団法人四街道市地域振興財団として認定を受けて事業活動を行う初年度であった。

地域振興を掲げる公益財団として市民福祉の向上とまちづくりに貢献するという重大な使命を長期的な視点で模索しつつ、四街道市が設置する文化・コミュニティ・スポーツ・都市施設の指定管理者として市の施策に基づき利用しやすい環境づくりと効果的なサービスの提供に努めながら、各施設の特性を活かした事業を開催し、地域コミュニティの活性化と文化・スポーツの振興に努めた。

(2) 事業内容

①公の施設の管理運営業務

1) 文化センター

文化振興と施設の有効利用を促進するため自主・共催事業を開催、市民への芸術鑑賞の機会の提供とともに、今年度は市内における文化の担い手育成の観点から一部の事業で若年層を対象にしたワークショップを合わせて実施した。

大ホールでは、リニューアルオープン記念事業として「宇崎竜童コンサート」「よつかいどう芸能フェスタ」を始め 14 事業を開催。鑑賞事業に加え、市民参加型・交流型の事業を充実させた。特筆すべき事業として、四街道市民ミュージカル実行委員会との共催事業「市民ミュージカル・里山交響曲」を開催した。市民ミュージカル形式は、開館以来初の試みであり、市民が主役となって舞台芸術を創出する事業が開催できたことは、今後の舞台運営・会館運営の方向性を見い出せたと同時に、財団が地域振興へ貢献するスタイルケースである事業と考える。

会議室では四街道市出身の落語家 桂文雀さんを迎えて開催した「夏休みおやこ落語会」など各種市民講座を開催。更に健康体操教室やミニ映画会、サロンコンサートなど気軽に参加できるミニイベントも開催し、幅広い年代層に受け入れられる企画に努めた。

今後の課題は、事業参加者の定数確保の達成を目指すこと、シティーセールスに繋がる事業展開を目指したい。そして財団の情報発信力の強化と拡充を図り、市民の皆様にとって身近な地域密着型の施設としての役割を担いつつ、文化芸術を身近に感じていただく事業展開を図るための更なる創意と工夫を講じてまいります。

2) 保養センター

主に市内の熟年、老年層の方々の憩いとコミュニティ活動を醸成する場として、安全

に安心して利用いただくことができるよう衛生管理に関しては細心の注意を払うとともに、大・小浴槽利用の充実を図るため大浴槽の提供を月2回実施するほか、自主事業として年間5回『季節の湯』を開催し、施設の利用促進に努めた。

昨年度より開催回数を増やしている「ストレッチ・ヨガ教室」については、参加人数のとおり、主婦から熟年層にかけての幅広い世代の女性に多くの支持をいただいている。

3) 温水プール

昭和58年開設の当施設は、施設設備の老朽化が著しく進行していることから、お客様の『安心・安全』を最優先とした施設内外の事故の未然防止とプール水の水質管理等の徹底をはじめとする衛生管理に努めた。また、施設の点検業務等を着実に実施し状況を把握するとともに、設備の故障等の発生時には、市教育委員会と連携しながら機敏かつ適切に対応した。

利用の促進に向けては、昨年度に引き続き7月・8月の休館日を各1日とするとともに、6月と9月の土曜日を1時間早く開館し、ピーク時の開館日及び開館時間を拡大する等の対応を図った。また、今年度は毎年6月に行う水抜き清掃前のプール水を有効活用し、夏休みを前にした水難事故防止の啓発活動として、みそら小学校を対象に『着衣遊泳教室』の場として施設を提供した。

4) 駐車場・自転車駐車場

ご利用のお客様が快適に安心して利用できる施設の環境づくりに努めながら利用の促進を図った。

自転車駐車場では、平成26年1月から3月までの三ヵ月間、市道路管理課発注によるJR四街道駅北口第1自転車駐車場の補修及び塗装工事が行われたが、市担当課、財団、及び請負会社の三者による事前の連絡調整を密に行い、財団職員の立会い等を実施する等によりお客様の利用に支障がないよう対応した。

JR物井駅西側地区における特定土地区画整理事業に伴う自転車駐車場の新年度からの移転に関しては、工事の進捗状況により当初の計画から大幅に遅れることになったが、引き続き市担当課、UR都市機構と協議を重ね、スムーズな移転が図られるようハガキによる通知や現地での看板設置等、現登録者に対する積極的な広報活動に努めている。

新年度自転車登録に関しては、先着順初日の受付時間を通勤・通学者のタイムスケジュールに合わせ昨年度は午前7時に早めて設定したが、今年度は更に30分早め6時半からのスタートとした。また、例年お客様からのクレームとして多くいたいたいた待ち時間の解消のため、手続き申込方法を改善し、初日は整理券のみの配布とした。その結果、お客様の待ち時間が大幅に解消され、一定の評価をいただくことができた。来年度はインターネットによる申込方法の導入を予定しており、お客様の視点に立った更なる

利便性の高いシステムを構築してまいりたい。

5) 都市公園

市民の憩いの場、多様な活動の場として安心・安全かつ快適にご利用いただけるよう、遊具等の点検・整備を定期的に実施し、遊具の不良箇所を把握した場合については速やかに使用中止等の措置を講じるとともに、市担当課へ報告し、事故の未然防止を図った。街区公園については、財団の「公園清掃協力制度」の効果的な活用により、区・自治会をはじめとする地域の団体との協働管理を推進した。

自主事業では、市民団体との協力により実施する「総合公園エンジョイキャンプ」や「しぜん観察会」「樹木名プレート作成」などの定着している事業に加え、都市広場等にて四街道サクラソウの会と協働により「サクラソウの展示会」の開催をサポートした。

また、東日本大震災以降、放射能の影響により中止していた近隣公園における堆肥の無料配布事業を市の了解のもと、今年度より再開させ、多くの市民から好評を得た。

6) 総合公園体育施設

市内におけるスポーツ活動の中心拠点として、市民が安全で安心できるスポーツ環境を提供できるよう、公益財団法人日本体育施設協会認定の体育施設管理士及び体育施設運営士の資格者を配置。危険を内在するスポーツの特性を理解しつつ施設・設備の予防保全、安全点検を重視し、市民に信頼され、安心して利用していただけるよう環境整備に努めた。乳幼児連れのお客様にも安心して来館いただけるよう、体育館内多目的トイレにベビーベットを設置したほか、スポーツ大会等が開催される際はもちろん、日常においても天候や気温を考慮し、開館時間を早める等、お客様の目線に立ってサービスの改善を行った。

また、防災・救急対策として、昨年度に館内エレベーター内に設置した被災用品に引き続き、今年度は、毛布・防寒シート、AED使用時におけるプライバシー保護を目的とした専用テント、熱中症の対策として経口補水液を館内に用意。市内唯一の広域避難所として、万一に備えた対策を充実させると同時に日頃から安心してご利用いただける環境づくりを心掛けた。

未就学児から老齢期まで市民の生涯を通したスポーツ振興と健康づくりを促進する事業として、数多くの自主事業を開催した。

未就学児を対象の教室として、親子のふれあいながら発育に必要な運動機能の向上と社会性を養うことを目的に「コーディネーショントレーニング」を開催した。

ジュニアスポーツ選手の競技力の向上ならびに指導者に対する競技スポーツの指導技術の育成を図ることを目的として、市体育協会との協力により市内中学校の部活動支援事業「ジュニアスポーツアカデミー」を開催した。バスケットボール、卓球、野球、

バレーボール等の競技種目を行う生徒を対象に、各競技のトップアスリートを講師として招聘し、教室を開催した。

主に熟年から老年層に対しては、各種ウォーキング教室を開催した。そのプログラムの一つとして市外景勝地での「バスウォーキング」も新たな企画として盛り込み、多くの参加者から好評を得た。

その他の取り組みでは、体育館トレーニングルームの機器の老朽化に伴い、利益還元として新たに有酸素系のトレーニングマシン2台を購入した。

7) 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

設置目的に基づく地域コミュニティの交流拠点となる施設として、利用しやすい環境をつくるため、3か月先までの利用申請状況(申込状況)を玄関ロビーに掲示したほか、利用頻度の高いホールの空き状況、展示会や自主事業の予告、活動の報告等、ホームページを活用した積極的かつタイムリーな情報提供を行った。また、利用者からの要望をもとに、高齢者への配慮として玄関前に手すりを設置したり、会議室の用途を拡大するため移動式の鏡を購入するなど市担当課と協議を図り実現に努めた。

新たな試みとしては、陶芸教室や映画会・工作教室等の施設を活かした生涯学習事業の自主企画に加え、地元敬老会開催への協力、印旛郡市女性教育委員研修やわくわく市民フェスタ・フォーラム、国際交流協会の姉妹都市交流事業など各種団体の事業への協力を積極的に行い、関係者から好評を得た。四街道市の貴重な歴史の1頁を紹介する歴史民俗資料室を多くの市民の閲覧に供するため、オリジナルパンフレットと小学生向け資料室クイズを作成し、資料室の来場者拡大に努めた。

危機管理への取り組みとして、毎月の職員ミーティング時に、毎回担当者を交代して消防訓練・避難誘導訓練を実施した。夏には救急救命講習会も受講した。

8) 旭公民館・千代田公民館

夏休み、冬休み及び春休みに合わせて、地域の小学生を対象にした学習支援や体験学習、世代間交流によるコミュニティの活性化を目的にした寺子屋事業を地域の高校生や大学生、活動サークル、みんなで地域づくりセンター等の協力をいただき開催したほか、地域住民向けに映画会や消防署の協力で身近な危機管理についての教室を開催した。更に、夏季の節電対策としてゴーヤのグリーンカーテン設置をはじめ、七夕やクリスマス等の季節の飾りつけをするなど、身近に感じていただける施設づくりに努めた。

*各施設において実施した自主事業の詳細については、7頁から27頁までの「②自主事業・共催事業」に、各施設の利用状況（利用者数・利用率等）は28頁から33頁までの「(3) 施設利用状況」で個別に掲載。

平成25年度に指定管理者としての管理運営業務を実施した施設は、次のとおりである。

ア 文化センター

- ・大ホール 943席 (内、可動席10席+車いす席6席)
練習室 3、リハーサル室 1
- ・展示ホール 125平方メートル
- ・会議室 2階 会議室8、和室 3、研修室 1
3階 会議室7 (内、宴会場2)

イ 国民保養センター鹿島荘

- ・大広間、和室 3、食堂、浴室

ウ 温水プール

- ・25メートルプール (7コース) ・幼児用プール

エ 市営駐車場 (収容台数 二輪590台、四輪42台)

- 二輪
 - ・四街道駅北口第1駐車場 (収容台数 320台)
 - ・四街道駅南口駐車場 (収容台数 270台)
- 四輪
 - ・四街道駅北口第1駐車場 (収容台数 35台)
 - ・四街道駅北口第2駐車場 (収容台数 7台)

オ 市営自転車駐車場 (収容台数 自転車8,120台、原付225台)

- 四街道駅
 - ・北口第1 (登録可能台数 1,600台) 計6,950台
 - ・北口第2 (登録可能台数 1,750台)
 - ・南口第1 (登録可能台数 600台)
 - ・南口第2 (登録可能台数 1,000台)
 - ・南口第3 (登録可能台数 700台)
(登録可能台数 100台:原付)
 - ・西側 (登録可能台数 900台)
 - ・東側 (登録可能台数 300台)
- 物井駅
 - ・西側第1 (登録可能台数 200台) 計1,395台
 - ・西側第2 (登録可能台数 150台)
 - ・西側第3 (登録可能台数 170台)
(登録可能台数 55台:原付)
 - ・東側 (登録可能台数 750台)
(登録可能台数 70台:原付)

カ 都市公園（164箇所）

- ・四街道総合公園 1箇所 テニスコート8面
キャンプ場（120名収容）
公園施設（自由広場、展望広場、わんぱく広場等）
- ・地区公園 1箇所（中央公園）
テニスコート5面、野球場、プール（夏期）
- ・近隣公園 6箇所（千代田、美しが丘、池花、わらび、鷹の台、物井さとくらし）
テニスコート8面（池花、物井さとくらし除き各2面）
- ・街区公園 140箇所
- ・都市緑地 16箇所（みそら、千代田、美しが丘第1、池花、めいわ
1号、2号、3号、鷹の台1号、2号、3号、4号、
5号、6号、7号、物井第4号、9号）

キ 総合公園体育施設

- ・体育館（メインアリーナ、サブアリーナ、第1・第2武道場、トレーニング
ルーム、弓道場、第1・第2会議室）
- ・野球場（6,000名収容）
- ・多目的運動場（4,000名収容）

ク 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

- ・ホール、大広間、陶芸室、会議室、和室、歴史民俗資料室、学習室、陶芸舎

ケ 旭公民館

- ・ホール、図書室、談話室、美術工芸室、児童室、相談室、和室、調理実習室
展示室、会議室、視聴覚音楽室

コ 千代田公民館

- ・ホール、図書室、美術工芸室、和室、調理実習室、団体活動室、学習室
視聴覚室、音楽室、陶芸舎

②自主事業・共催事業（総合計 88 事業、述べ入場者・参加者数 45,114 人）

ア 文化事業（合計 33 事業、延べ入場・参加者数 18,944 人）

市民福祉の向上と文化の振興に寄与するとともに、施設の利用促進を図るため各種事業を開催した。平成 25 年度の特徴としては、海外アーチストを招聘したコンサートや宝くじ助成金を活用した、エンターテイメントの要素の高い格調のある事業のほか、地域密着型施設として、市民団体との関係強化を図った『市民ミュージカル・里山交響曲』を開催した。恒例の事業である『ダンスコンテスト』『フラワーアレンジメント』『夏休み工作教室』等、市民の関心が高いテーマの事業に取り組むと同時に若年層の舞台参加機会を創出した。

○文化芸術音楽鑑賞事業（小計 11 事業、延べ入場者数 8,277 人）

事業名	ニューフィル千葉サロンコンサート	
日 時	①平成 25 年 5 月 18 日(土) ②平成 25 年 6 月 23 日(日)	
会 場	文化センター 3 階 301・302 号室	
内 容	千葉県からの助成を受け、ニューフィルハーモニー・オーケストラ千葉を招聘し、管弦楽のサロンコンサートを開催。	
当日入場者数	①96 人	②120 人 計 216 人

事業名	宇崎 竜童 コンサート	
日 時	平成 25 年 7 月 6 日(土)	開演 18:00
会 場	文化センター 大ホール	
内 容	大ホールリニューアル事業として四街道ダンシングフェスティバル実行委員会との共催事業。アーチスト自身の活動 40 周年と合わせ開催。	
当日入場者数	750 人	

事業名	桂歌丸・三遊亭圓楽特選二人会	
日 時	平成 25 年 9 月 13 日(金)	開演 18:30
会 場	文化センター 大ホール	
内 容	大ホールリニューアル事業として、「笑点」でおなじみの著名人気落語家による落語会を開催した。	
当日入場者数	658 人	

事業名	ビリーヴオーン楽団オーケストラコンサート	
日 時	平成 25 年 9 月 22 日(日)	開演 14:00
会 場	文化センター 大ホール	

内 容	大ホールリニューアル事業として、アメリカンポップスの世界的ビッグバンドオーケストラを招聘し、懐かしの黄金期スイングジャズの名曲を披露していただき、多くの市民の方にご鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	621 人

事 業 名	舞台演劇「友情（秋桜のバラード）」
日 時	平成 25 年 9 月 26 日(木) 開演 ①13:00 ②18:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	白血病と戦う女子中学生とクラスメイトの友情をテーマとした舞台演劇を開催。(公財)骨髄移植推進財団(現日本骨髄バンク)の協力のもと骨髄バンクの普及活動及び募金も同日実施した。
当日入場者数	①524 人 ②474 人 計 998 人

事 業 名	白鳥の湖
日 時	平成 25 年 10 月 18 日(金) 開演 18:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	大ホールリニューアル事業として、「ロシア国立バレエ団」を招聘し、「白鳥の湖（全 2 幕）」公演を開催。海外のプロバレエ団による公演は開館以来、初の開催。海外の舞踊芸術鑑賞の機会を提供した。 (若年層育成の位置付けで実施した 8 月開催の「ワガノワ・バレエアカデミー特別レッスン」にも同バレエ団から講師派遣を受け、合わせて公演当日、希望者にはリハーサルを見学する機会をもった)
当日入場者数	651 人

事 業 名	ベスト・タンゴ
日 時	平成 25 年 10 月 28 日(月) 開演 18:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	アルゼンチンのカルロス・ルルフィ楽団による本場タンゴの公演を開催。海外舞踊芸術鑑賞の機会を創出した。
当日入場者数	200 人

事 業 名	はいだしうこ With いとうまゆファミリーコンサート
日 時	平成 25 年 12 月 1 日(日) 開演 ①12:00 ②14:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	NHK「おかあさんといっしょ」で国民的知名度が高く、子育て世代に絶大な人気を誇るアーチストによる親子向けのコンサートを開催した。
当日入場者数	①726 人 ②639 人 計 1,365 人

事業名	聖ソフィア・シュトラウス・オーケストラコンサート
日 時	平成 26 年 1 月 19 日(日) 開演 14:00
会 場	文化センター 大ホール
内 容	宝くじ助成金によるクラシックのニューイヤーコンサートを開催。管弦楽の織りなすハーモニーにのせて、ソプラノが歌いバレエダンサーが舞う。初来日の管弦楽団がニューイヤーにふさわしい心躍る名曲の数々を披露した。
当日入場者数	557 人

事業名	幻想師イリュージョンマジックショー
日 時	平成 26 年 2 月 22 日(土) 開演 ①13:00 ②17:00
会 場	文化センター 大ホール
内 容	和洋折衷を織り交ぜた、スーパーイリュージョンマジックを開催。レビューやミュージカル調の華やかなショー的要素を取り入れた芸術性のあるマジックショー。また、好奇心や探究心を育み、演じることを通して見る者とのコミュニケーションを体験する場を提供することを目的に、小学生を対象にした事前のワークショップを実施し、当日共演する機会をもった。
当日参加人数	①784 人 ②808 人 計 1,592 人

事業名	鼓童コンサート
日 時	平成 26 年 3 月 26 日(水) 開演 18:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	四街道でも盛んな和太鼓。リニューアル記念事業として、日本を代表し、海外でも公演活動するプロの和太鼓集団「鼓童」を招聘し、一流の音と技、そして心意気を生で感じる機会に加え、舞台上で若年層(小・中・高校生)を対象にしたワークショップを合わせた交流公演。
当日参加人数	669 人

○市民参加・交流事業(小計 7 事業、延べ入場者・参加者数 5,578 人)

事業名	よつかいどう芸能フェスタ
日 時	平成 25 年 7 月 14 日(日) 開演 10:00
会 場	文化センター 大ホール
内 容	日本舞踊やピップホップダンスなど、市民による多彩な舞踊芸能の発表会を開催。
当日入場者数	800 人

事業名	四街道市民ミュージカル「里山交響曲」		
日 時	平成 25 年 9 月 1 日(日)	開演 ①11:30	②15:30
会 場	文化センター 大ホール		
内 容	四街道市で初の試みである市民ミュージカルを企画。市民参加によるミュージカル公演には、市民ミュージカル実行委員会が中核となり、公演準備から本番当日まで多くの市民の方が協働し、一体となって舞台を作り上げ、当日は会場を埋め尽くした観客の熱気に包まれた。		
当日入場者数	①933 人	②870 人	計 1,803 人

事業名	わくわく市民フェスタ・フォーラム		
日 時	平成 25 年 9 月 29 日(日)	13:00~17:00	
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター ホール・会議室・歴史民俗資料室		
内 容	開拓の歴史を開拓 1 世の方から学び、未来に引き継ぐという内容のフォーラムを実行委員会との共催で開催。財団職員 2 名がシンポジウムに参加した。		
参 加 者 数	150 人		

事業名	ユニバーサル農業フェスタ		
日 時	平成 25 年 10 月 26 日(土)	9:30~ 15:00	
会 場	文化センター 展示ホール・会議室		
内 容	遊休農地、耕作放棄地が増える傾向のなか、みんなで農業にかかわり合う「ユニバーサル農業」を広め、農業のもつ可能性や価値を社会に発信する事業として開催。当日は台風接近のため、縮小して屋内のみで実施した。		
当日入場者数	約 800 人		

事業名	平和と文化のつどい		
日 時	平成 25 年 12 月 15 日(日)	開演 13:30	
会 場	文化センター 大ホール		
内 容	四街道市核兵器廃絶平和都市宣言 30 周年記念事業として、四街道市及び実行委員会との共催で開催した。広島派遣事業に参加した中学生による体験報告もあり、次世代に平和の尊さを継承する事業だった。		
当日入場者数	625 人		

事業名	ダンスコンテスト 2014		
日 時	平成 26 年 1 月 26 日(日)	開演 15:00~16:30	
会 場	文化センター 大ホール		

内 容	公募形式で参加者（市内及び近隣の小・中・高校生対象）を募ったダンスコンテスト。プロダンサーをゲストに招き、司会進行と審査を務めていただきエンターテイメントの要素も加えた市民参加事業を開催。
当日入場者数	800 人（参加者含む）

事 業 名	チャレンジドミュージカル
日 時	平成 26 年 3 月 9 日(日) 開演 14:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	四街道市民ミュージカル実行委員と NPO いちかわ市民文化ネットワークのコラボレーション企画ミュージカルを開催。出演者の多くは障がいをお持ちの方であり、文化芸術表現の広がりを期待させる舞台。
当日入場者数	600 人

○作品展・展示会（小計 4 事業 延べ入場者数 2,000 人）

事 業 名	福祉作業所 紹介・販売フェア 第 5 回大きなテーブル
日 時	平成 25 年 6 月 20 日(金)・21 日(土) 10:30~14:00
会 場	文化センター 1 階展示ホール
内 容	みんなで地域づくりセンターと共に、市民の皆さんに福祉作業所や施設の商品を紹介し、購入していただく機会を提供。
延べ入場者数	605 人

事 業 名	第 8 回まごころ展
日 時	平成 26 年 2 月 4 日(火)~2 月 16 日(日) 10:00~17:00
会 場	文化センター 1 階展示ホール
内 容	千葉県立千葉盲学校・四街道特別支援学校両校の児童・生徒の作品及び点字用品や学校案内を通じ、市民との交流機会を提供。
延べ入場者数	379 人

事 業 名	フラワーアレンジメント展示会
日 時	平成 25 年 12 月 21 日(土)~23 日(月)
会 場	文化センター 1 階展示ホール
内 容	展示ホールにて、文化センター利用サークルによる生花を利用した作品展示会を開催。展示のほか、生花アレンジメント体験レッスンも行い、作品作成の楽しみも感じていただいた展示。
延べ入場者数	400 人

事業名	ロビー作品展示会
日 時	①創作人形展示会 平成25年10月6日(日)～10月12日(土) 6日間 ②トールペイント作品展 平成26年1月7日(火)～1月28日(火) 19日間 ③和紙ちぎり絵展 平成26年2月1日(土)～2月15日(土) 13日間 ④よつぼくん塗り絵展 平成26年2月25日(火)～3月30日(日) 30日間
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター 展示ロビー
内 容	施設を利用しているサークル・団体の活動紹介及び作品発表の場としてロビーで展示会を実施した。
延べ入場者数	616人

○市民講座 (小計7事業 延べ参加者数1,613人)

事業名	リラックス・ストレッチ
日 時	平成25年4月2日(火)～平成26年3月27日(金) 全60回
会 場	文化センター 2階和室
内 容	和室の有効利用として、体操教室を開催。平成25年度から夜間時間帯(19:30～20:30)での開催を企画し、イベント参加機会・施設利用拡大に努めた。
当日参加人数	1,197人

事業名	ワガノワ・バレエアカデミー 特別レッスン2013
日 時	平成25年8月5日(月)～7日(水) 13:30～
会 場	文化センター 大ホール
内 容	ロシア国立バレエ団より講師を招聘し、直接レッスンを受けるワークショップを開催。若年層育成の位置づけで開催した事業。
当日参加人数	43人

教室名	「夏休み工作教室」
日 時	① 平成25年7月25日(木) 10:00～11:30 ② 平成25年7月26日(金) 13:30～15:00
会 場	①文化センター 3階301・302号室 ②鹿放ヶ丘ふれあいセンター ホール
内 容	昔ながらのおもちゃ作り教室を開催。ペットボトルなど身の回りにある材料を用いて作製する教室。作製には、四街道市レクリエーション協会員がレクチャーを行い、協会員と参加者との遊びを通じた世代間の交流を図れた事業。
当日参加人数	① 29人 ② 35人 計64人

事業名	夏休みおやこ落語会	
日 時	平成 25 年 8 月 17 日(土)	①こどもの部 15:00 ②一般の部 18:00
会 場	文化センター 2 階 203 号室	
内 容	四街道市出身の真打、観客・若年層の育成を兼ね、気軽に参加体験でき落語に慣れ親しむ環境づくりの一環として落語会を開催。	
当日入場者数	①54 人	②89 人 計 143 人

事業名	四街道市レクリエーション協会創立 30 周年記念 クリスマス会	
日 時	平成 25 年 12 月 15 日(日)	13:00
会 場	文化センター 3 階 301・302 号室	
内 容	四街道市レクリエーション協会主催によるクリスマス会を開催。室内で遊べるレクリエーションとしてマジックショー等を行い親子で遊べるイベントを開催。	
当日参加人数	111 人	

事業名	陶芸教室	
日 時	①平成 25 年 4 月 18 日(木)～6 月 2 日(日)	一般の部
	②平成 25 年 7 月 20 日(土)～8 月 30 日(金)	こどもの部
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター 陶芸室	
内 容	一般(大人) 対象は初心者と中級にクラスを分け、こども対象は夏休みの体験及び自由研究の助けになるよう陶芸教室を実施した。	
当日参加人数	①初心者クラス 8 人 中級クラス 8 人	②24 人 計 40 人

事業名	みんなで卓球	
日 時	平成 25 年 8 月 2、9、16、23、30 日(金)	15:00～17:00
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター ホール	
内 容	ホールの空きを利用して、健康のため卓球開放を実施した。	
当日参加人数	15 人	

○映画会(小計 4 事業、延べ入場者数 1,476 人)

事業名	文化センターミニシネマ	
日 時	平成 25 年 5 月 12 日(日)	奥さまは魔女
	平成 25 年 8 月 22 日(木)	ガリバー旅行記
	平成 25 年 10 月 14 日(月)	綾小路きみまろ
	平成 25 年 11 月 30 日(土)	うまれる *おひさんぽマップ作成実行委員会共催
	平成 26 年 3 月 23 日(日)	ピノキオ

会 場	文化センター 2階 208号室
内 容	[一般向け]地域住民の交流の場としてや民生委員の協力のもと引きこもりを防ぐ目的で懐かしの名作映画を上映。 [親子向け] 感性の豊かさ向上の一助に、地域の幼児・児童を対象として情操教育に資する名作映画を上映。
延べ入場者数	計 420 人

事 業 名	四街道シネマ (旭公民館)
日 時	① 平成25年 5月 12日(日) ピーターパン ② 平成25年 6月 30日(日) 綾小路きみまろ③ ③ 平成25年 7月 29日(月) ガリバー旅行記 ④ 平成25年 8月 31日(土) ローマの休日 ⑤ 平成25年 9月 29日(日) 三人の騎士 ⑥ 平成25年 12月 9日(月) 綾小路きみまろ④ ⑦ 平成26年 1月 13日(月・祝) ふしぎの国のアリス ⑧ 平成26年 2月 17日(月) 東京物語
会 場	旭公民館 ホール
延べ入場者数	① 40人 ② 93人 ③ 70人 ④ 84人 ⑤ 20人 ⑥ 83人 ⑦ 30人 ⑧ 62人 計 482 人

事 業 名	四街道シネマ (千代田公民館)
開 催 日	① 平成25年 5月 19日(日) カサブランカ ② 平成25年 6月 16日(日) 不思議の国のアリス ③ 平成25年 7月 21日(日) 綾小路きみまろ④ ④ 平成25年 8月 9日(金) 三人の騎士 ⑤ 平成25年 9月 15日(日) 東京物語 ⑥ 平成25年 12月 15日(日) ガリバー旅行記 ⑦ 平成26年 1月 19日(日) 黄色いリボン ⑧ 平成26年 2月 16日(日) 小公女セーラ
会 場	千代田公民館 ホール
延べ入場者数	①72名 ②53名 ③82名 ④68名 ⑤30名 ⑥48名 ⑦40名 ⑧30名 計 423 人

事 業 名	四街道シネマ (鹿放ヶ丘ふれあいセンター)
日 時	① 平成25年 7月 26日(金) ピーターパン ② 平成25年 12月 23日(祝・月) 綾小路きみまろ④
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター ホール

内 容	夏休みに子供向け映画会、冬休みにきみまろのDVD 映画会と文化センター大ホールで開催する「WIZイリュージョンショー」のデモを合わせて実施した。		
延べ入場者数	①47 人	②104 人	計 151 人

イ スポーツ事業（合計 37 事業、延べ参加人数 17,879 人）

市民の体力の向上、健康の増進及びスポーツの振興に資するとともに施設の利用促進を図るため、各種事業を開催した。

主な内容として、温水プールを活用しての年間を通じて開催する水泳教室や総合公園体育施設を活用しての高齢者及び若年者を中心とした各年代にアプローチするプログラムを充実させるとともに、親子のコミュニケーション促進のためのプログラムを加え実施した。

今年度は、新たに中学部活支援事業としてバスケットボール（市内在住選手所属チーム）、バレーボール、卓球のトップアスリートを招いてクリニック事業を実施し、一流のプレーを間近に見たり、競技の指導を受けることはもちろん、普段の練習に対する心構えや試合中の気持ちの持ち方等に関する選手の話が聞ける機会をもつことができた。

○水泳教室（小計 6 事業、延べ参加者数 2,457 人）

教 室 名	① 成人水泳教室 ② アクアビクス教室 ③ 水中ウォーキング教室 ④ 水中運動教室 ⑤ 幼児水泳教室 ⑥ 小学生水泳教室
開 催 日	① 平成 25 年 4 月 9 日(火)～26 年 3 月 19 日(水) 5 教室(全 25 回) ② 平成 25 年 6 月 1 日(土)～26 年 3 月 18 日(火) 4 教室(全 12 回) ③ 平成 25 年 5 月 14 日(火)～26 年 2 月 28 日(金) 6 教室(全 24 回) ④ 平成 25 年 5 月 10 日(金)～26 年 2 月 26 日(水) 4 教室(全 12 回) ⑤ 平成 25 年 5 月 15 日(水)～26 年 9 月 18 日(水) 3 教室(全 15 回) ⑥ 平成 25 年 7 月 26 日(金)～26 年 3 月 29 日(土) 2 教室(全 10 回)
会 場	温水プール
内 容	水泳の普及と市民の健康増進を図るために、各種教室を開催。
延べ参加人数	① 301 人 ② 217 人 ③ 545 人 ④ 196 人 ⑤ 519 人 ⑥ 679 人 計 2,457 人

○運動教室（小計6事業、延べ参加者数2,007人）

教室名	親子リズム教室
開催日	平成25年8月14日・21日・28日(水) 全3回コース
会場	総合公園体育館 第1武道場
内容	夏休み期間を利用し、リズム運動や用具を活用した運動を通じて、親子のコミュニケーションづくりの機会と基礎的な体力の向上を目的とした教室を開催。
延べ参加人数	60人

教室名	速く走れる教室
開催日	平成25年9月8日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	秋の運動会を前にした小学生を対象に、日本SAQ協会から専門指導員を講師として招き、速く走れるための教室を開催。 学年別のコース及び指導者向けのコースを設け、小学生及び指導者に必要な基礎的なトレーニング方法を学んだ。
当日参加人数	306人(役員・観覧者含む) うち小学生参加者163人

教室名	太極拳教室(初心者入門・中級者・上級者コース)
開催日	平成25年4月4日(木)～26年3月28日(金) 全78回
会場	総合公園体育館 第1・2武道場又は第1・2会議室
内容	一般・高齢者を対象にし、太極拳を通じて健康づくりをサポートした。
延べ参加人数	計716人

教室名	①初夏ウォーキング教室 ②さわやかウォーキング教室 ③バスウォーキング ④スポーツウォーキング教室 ⑤ひだまりウォーキング教室
開催日	①平成25年5月9日(木)から毎週木曜日 全5回コース ②平成25年9月12日(木)から毎週木曜日 全5回コース ③平成25年10月17日(木) ④平成25年11月14日(木)から毎週木曜日 全5回コース ⑤平成25年1月23日(木)から毎週木曜日 全5回コース

会 場	財団が管理している施設及び公共施設を出発点とし、四街道市ウォーキング協会が設定した市内外コース
内 容	四街道市ウォーキング協会の協力のもと、一般・高齢者を対象とした健康づくりサポート事業として開催した。今年度もさわやかウォーキング教室参加者を対象としたバスウォーキングを実施した。
延べ参加人数	計 724 人

教 室 名	コーディネーショントレーニング
開 催 日	平成 26 年 2 月 23 日(日)
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ
内 容	幼児期に必要な運動や、日常生活の中に体育的なじやれつき遊びやバランス・リズム感覚などを養うコーディネーション運動の機会を提供。親子で楽しくこの運動を行うことで、刺激を高めて運動能力の発育を促し、怪我しない身体づくりや発育・発達に沿った体操を学ぶことを目的として実施した。
当日参加人数	15 人

教 室 名	キッズチアーディング教室
開 催 日	平成 26 年 3 月 22 日(土)・23 日(日) 全 2 回コース
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ
内 容	子供たちにチアやダンス等のパフォーマンスを通じて“周りを応援する気持ち”を学ぶことにより、日常生活に必要とされるチームワークやコミュニケーション能力、リーダーシップと表現力を身に付けることを目的とし開催した。
当日参加人数	計 186 人

○スポーツセミナー（小計 4 事業、延べ参加者数 145 人）

教 室 名	テーピングセミナー
開 催 日	① 平成 25 年 6 月 2 日(日) ② 12 月 7 日(土)
会 場	総合公園体育館 第 1・2 会議室
内 容	怪我の予防・応急処置・再発防止などに大きな効果を発揮するスポーツテーピング。専門トレーナーの指導のもと競技スポーツ指導者、競技選手などを対象に、怪我の中でも負傷率の高い足首に関わるテーピング技術及び基礎知識を習得した。
当日参加人数	① 17 人 ② 9 人 計 26 人

教 室 名	ストレッチポールセミナー「ボディーアーキテクト」
開 催 日	① 平成 25 年 6 月 8 日(土) ② 11 月 9 日(土)
会 場	総合公園体育館 第 1・2 会議室
内 容	スポーツパフォーマンスの向上、健康づくり指導のバリエーションとしてストレッチポールの活用方法を指導した。
当日参加人数	① 27 人 ② 25 人 計 52 人

教 室 名	足裏診断コーナー
開 催 日	平成 25 年 10 月 12 日(土)
会 場	メインアリーナ控室
内 容	靴調整技師によるフットプリントでの足の健康診断コーナーを開催。普段足裏のどこに荷重がかかっているのか、隠れた足の障害を見つけ、靴や歩き方を見直すきっかけづくりとなることを目的として実施した。
当日参加人数	10 人

教 室 名	スペインハンドボール女子ジュニアユース監督による指導者講習会
開 催 日	① 平成 25 年 12 月 10 日(火)
会 場	県立若松高等学校 体育館
内 容	スペインのトップレベルコーチ資格を有した指導者を招聘し、部活動指導者や地域スポーツ指導者等の育成を目的とした講習会を開催した。
当日参加人数	57 人

○フリーチョイスレッスン（小計 4 事業、延べ参加者数 4,331 人）

教 室 名	① シンプリーヨガ・リフレッシュヨガ ② ピラティス ③ かんたんステップ ④ シェイプエアロ
開 催 日	① 通年(火・水曜日) 91 回 ② 通年(水・金曜日) 99 回 ③ 通年(水曜日) 51 回 ④ 通年(金曜日) 49 回
会 場	総合公園体育館 第 2 武道場、第 1・2 会議室
内 容	誰でも自由に選択でき、また、気軽に参加できるよう事前申込み方式をとらず、希望者を当日受付制にしたフリーチョイスレッスンを開催。
延べ参加人数	① 996 人 ② 2,403 人 ③ 352 人 ④ 580 人 計 4,331 人

○トレーニングルーム教室（小計10事業、延べ参加者数7,705人）

教室名	トレーニングルーム各種教室 ・骨々貯筋体操 ・ソフトエアロ ・コアバランス ・体幹マニア	・ストレッチ ・はじめてエアロ ・体成分測定	・汗かきエアロ ・骨盤エクササイズ ・ダンベルシェイプ
開催日	通年 全10教室		
会場	総合公園体育館 トレーニングルーム (ルーム利用者を対象にした無料プログラム)		
内容	トレーニングルーム利用者を対象に曜日・時間帯別に各種トレーニング教室を提供した。また、ルーム指導員より効果的な運動方法を的確にアドバイスできるよう、インボディー（体成分測定機器）を活用し、トレーニングルームの利用率の向上へ役立てた。		
延べ参加人数	7,705人		

○スポーツ大会（小計3事業、延べ参加者数693人）

大会名	フレンドシップバレー大会
開催日	平成26年1月26日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレー大会協会・家庭婦人連盟の協力のもと、市内の中学生から一般女性までを対象とした、既存の所属チームの枠にとらわれないチーム編成によるリーグ戦方式の大会を開催。ゲームを通して選手たちに交流の場を提供し、選手間相互の親睦を深めることを目的として開催した。
当日参加人数	81人(役員・観覧者含む)

大会名	四街道総合公園杯ゴールデンエイジフットサル大会
開催日	平成26年3月2日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
内容	幼児(来年度就学予定の子ども)、小学校低学年の児童を対象に市内及び近隣のサッカーチームを募集し、試合を通して交流を図ることにより参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に寄与することを目的にフットサル大会を実施。 *2日間での開催予定だったが、積雪により第1日目は中止。
延べ参加人数	32チーム 513人(観覧者を含む)

大 会 名	パパさんファミリーバレーボール大会
開 催 日	平成 26 年 3 月 29 日(土)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	四街道市バレーボール協会の協力のもと、市内で活動し、パパさん世代を主役とするバレーボールチームを対象に競技を通してチーム及び家族の結束力を深め、世代間交流を目的とした大会を開催。
当 日 参 加 人 数	9 チーム 約 99 人 (観覧者を含む)

○学校支援事業 (小計 4 事業、延べ参加者数 541 人)

大 会 名	バスケットボールクリニック (アウトリーチ事業)
開 催 日	平成 25 年 8 月 4 日(日)・8 月 10 日(土)
会 場	市内中学校体育館
内 容	四街道市出身の現役プロバスケットボール選手を招へいし、中学バスケットボール部員を対象にクリニックを提供。技術レベルの向上及びアスリートとの交流を図ることで、これから活動における競技意欲の喚起につなげることを目的とする。
当 日 参 加 人 数	156 人

大 会 名	ジュニアスポーツアカデミー (がんちゃんの卓球教室)
開 催 日	平成 26 年 3 月 16 日(日)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	卓球 元全日本チャンピオンによる実演及び直接的な指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これから活動における競技意欲の喚起につなげることを目的とする。
当 日 参 加 人 数	98 人

大 会 名	ジュニアスポーツアカデミー (夢の翼！軟式野球教室)
開 催 日	平成 26 年 3 月 21 日(金・祝日)
会 場	総合公園野球場
内 容	地元球団千葉ロッテマリーンズ O B を中心とした元プロ野球選手による実演及び直接的な指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これから活動における競技意欲の喚起につなげることを目的とする。
当 日 参 加 人 数	155 人

20-21 大 会 名	ジュニアスポーツアカデミー (明日夢プロジェクト四街道バレーボール教室)
開 催 日	平成 26 年 3 月 27 日(木)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	日本バレーボールリーグ機構の協力のもと元日本代表選手を中心とした元リーグ所属選手による実演及び直接的な指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これから活動における競技意欲の喚起につなげることを目的とする。
当日参加人数	132 人

ウ コミュニティ事業（合計 18 事業、延べ参加者数 8,293 人）

旭・千代田公民館においては、生涯学習事業として利用サークルの活動成果発表の場である「公民館まつり」を実施したほか、春休みや夏休み、冬休み等の休校期間には、鹿放ヶ丘ふれあいセンターを含めて、地元の学生ボランティアや教員OBに協力を依頼し、地域の小中学生を対象に、生徒たちの自発的な学習意欲の向上を目的とした学習支援及び書初め、料理教室等の体験学習を含めた寺子屋を開催した。

国民保養センター『鹿島荘』においては、「季節の湯」を引き続き開催したほか、大広間にて市民が気軽に参加できる健康教室としてストレッチヨガを増設した。

都市公園においては、市内ボーイスカウトやガールスカウトの協力の下、総合公園キャンプ場にて市内の幼稚園年長児を一堂に会し、本年度で 17 回目の開催を迎えた「エンジョイキャンプ」をはじめ、市民団体との協働による事業を一層強化した。

○生涯学習（小計 12 事業、延べ参加者数 7,618 人）

事 業 名	総合公園エンジョイキャンプ
開 催 日	平成 25 年 6 月 4 日(火)
会 場	総合公園キャンプ場
内 容	今回で 17 回目を迎える。市内ボーイ・ガールスカウトの協力のもと、市内幼稚園に通う年長児を対象に豊かな自然の中で初步的なデイキャンプ体験と各種レクリエーションを実施。「食育」を大きなテーマとして掲げ、昼食時に園児たちへ用意するカレーの食材には、地産地消の観点から JA いんばの協力を得て、全て四街道産の食材を用いた。幼稚園児たちに良き思い出づくりの場と地元に対する愛着心の醸成を目的として事業を実施。
当日参加人数	394 人

事業名	公民館まつり	
開催日	①千代田公民館 平成25年10月25日(金)～27日(日) ②旭公民館 平成25年10月11日(金)～13日(日)	
会場	各公民館	
内容	日頃、公民館を拠点に活動しているサークルに加え、公民館主催事業に参加している受講生や公民館職員が協力して作品の展示・発表などを行い、地域住民との新しい出会いと親睦を深める交流の場となる催しとして開催。	
延べ参加人数	①2,840人 ②2,646人	計 5,486人

事業名	あさひ寺子屋 夏の浪漫	
開催日	平成25年8月2日(金)・4日(日)・5日(月)	
会場	旭公民館 2階和室他	
内容	「四街道市みんなで地域づくりセンター」及び公民館サークル「草木染めの会・染めの会」、「県立四街道高等学校 茶道同好会」の協力のもと、子供たちの夏休みの体験の場を増やす夏休みの学習支援や体験イベントから子供と地域の大人の触れ合う機会を作った。	
延べ参加人数	120人	

事業名	あさひ寺子屋 冬のチャレンジ	
開催日	平成25年12月25日(水)・26日(木)	
会場	旭公民館 2階和室他	
内容	「四街道市みんなで地域づくりセンター」及び当公民館書道サークル「泉の会」、「視覚障害者支援センター」の協力のもと、子供たちの冬休みの学習支援環境を提供し、また、体験イベントから子供と地域の大人の触れ合う機会を作った。	
延べ参加人数	126人	

事業名	あさひ寺子屋 春の発見	
開催日	平成26年3月25日(火)・3月26日(水)	
会場	旭公民館 2階和室他	
内容	「四街道市みんなで地域づくりセンター」及び「県立四街道北高等学校理科チーム」の協力のもと、近隣の高等学校・大学からの学習支援ボランティアを迎える、子供たちの春休みの学習支援環境を提供し、また、体験イベントから子供と地域の大人の触れ合う機会を作った。	
延べ参加人数	112人	

事業名	ちよだ寺子屋
開催日	① 平成25年 8月21日(水)～23日(金) ② 平成25年 12月25日(水)～27日(金) ③ 平成26年 3月25日(火)・29日(土)
会場	千代田公民館
内容	近隣の大学生、高校生の協力のもと、小・中学校の生徒に休暇中における学習環境を提供し、学習意欲を促すため実施。
延べ参加人数	① 85人 (内、中学生2人) ② 141人 ③ 47人 計 273人

事業名	ふれあいセンター夏休み学習支援
日時	平成25年7月27日・28日 平成25年8月4日・9日・10日・13日・14日・23日・25日 28日・29日
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター 大広間
内容	鹿放ヶ丘在住の教員OBの協力により夏休み学習会を行った。
延べ参加人数	15人

事業名	世界の家庭料理
開催日	① 平成25年 8月7日(水) 夏!盛り沢山!カナダ・フィリピン編 ② 平成25年11月30日(土) 秋のブラジル編 ③ 平成26年 3月6日(木) 春のスリランカ編
会場	旭公民館 2階調理実習室
内容	四街道市国際交流協会の共催のもと、様々な国・地域の家庭料理と一緒に作り、試食しながらその国の文化等を学ぶ体験の場を提供。事業参加を通じて、地域における世代間交流の機会を作る。
延べ参加人数	①30人 ②29人 ③30人 計 89人

事業名	あそびの日
開催日	① 平成25年 4月14日(日) ② 平成25年 5月12日(日) ③ 平成25年 6月 9日(日) ④ 平成25年 7月 14日(日) ⑤ 平成25年 8月 11日(日) ⑥ 平成25年 9月 8日(日) ⑦ 平成26年 1月 12日(日) ⑧ 平成26年 2月 9日(日) ⑨ 平成26年 3月 9日(日) 各日 13時30分～15時00分

会 場	千代田公民館
内 容	あそび（体験ゲーム）を通じて生活上でのルールや協調性を養うための場として実施。
延べ参加人数	①19人 ②25人 ③28人 ④20人 ⑤12人 ⑥6人 ⑦9人 ⑧10人 ⑨10人 計 139人

事 業 名	あさひ夏休み工作教室
開 催 日	平成25年 8月23日(金)
会 場	旭公民館
内 容	四街道市レクリエーション協会の指導により、普段身近で使用している物から手づくりの遊び道具を作成し、交流しながら、夏休みの思い出作りの環境を提供する。また、事業参加を通じて、地域の大人とふれあう機会を作る。
当日参加人数	39人

事 業 名	ストレッチ・ヨガ教室
開 催 日	① 平成25年 6月7日(金)～6月27日(木) (全4回) ② 平成25年 7月5日(金)～7月25日(木) (全4回) ③ 平成25年 8月2日(金)～8月22日(木) (全4回) ④ 平成25年 9月6日(金)～9月26日(木) (全4回) ⑤ 平成25年 10月4日(金)～10月24日(木) (全4回) ⑥ 平成25年 11月1日(金)～11月21日(木) (全4回) ⑦ 平成26年 3月7日(金)～3月27日(木) (全4回)
会 場	国民保養センター鹿島荘
内 容	市民の健康の増進と施設の利用促進を図るため、健康教室を開催した。
延べ参加人数	① 95人 ② 108人 ③ 109人 ④ 123人 ⑤ 116人 ⑥ 104人 ② 107人 計 762人

事 業 名	普通救命救急講習
開 催 日	① 平成25年 6月 6日(木) (III) 幼児・児童向け対象 ② 平成25年 7月 9日(火) (I) 一般成人向け対象 ③ 平成25年 11月 18日(月) (I) 一般成人向け対象 ④ 平成26年 3月 15日(土) (I) 一般成人向け対象
会 場	①④旭公民館 ②鹿放ヶ丘ふれあいセンター ③千代田公民館
内 容	四街道市消防署の方より救急救命についての講義を受け、実際にAEDの取扱いを参加者に体験していただき、応急手当の重要性を学んでいただいた。
当日参加人数	① 19人 ② 12人 ③ 11人 ④ 21人 計 63人

○緑化推進活動（小計 6 事業、延べ参加者数 675 人）

事業名	総合公園 しぜん観察会
開催日	① 春 平成 25 年 4 月 6 日(土) ② 秋 平成 25 年 11 月 23 日(土)
会場	四街道総合公園
内容	四街道総合公園において、総合公園の植生調査の会の協力をいただき、園内で自生する「カタクリ」等の貴重種植物を市民に紹介するなど、四街道に存する豊かな自然を堪能する機会を市民に提供し、地元に対する愛着心を醸成することを目的として自然観察会を実施した。
当日参加人数	① 21 人 ② 17 人 計 38 人

事業名	公園樹木調査・樹木名プレート取付
開催日	平成 25 年 8 月 11 日 (日)・9 月 28 日 (土)
会場	ひばり児童公園、かつこう児童公園 (8 月 11 日) きじ児童公園、鎮守の森児童公園 (9 月 28 日)
内容	市民の憩いの場である地域の街区公園において、四街道自然同好会の協力のもと、樹木調査を行うとともに樹木名の表示について、自治会、子供会の参加を得て樹木名プレートを作製してもらい取り付けた。
当日参加人数	計 33 人

事業名	都市公園堆肥無償配布
開催日	平成 25 年 12 月～配布終了まで
会場	四街道中央公園、千代田近隣公園、ものいさとくらし公園、池花公園、わらび近隣公園、鷹の台公園
内容	公園内の落ち葉を集積し堆肥化させ、市民への無料配布を行った。ゴミ処理経費の削減及びエコ活動でもあり、市民からも大変好評をいただいている。
当日参加人数	計 489 人

事業名	竹とんぼマイスター
開催日	平成 25 年 6 月 9 日 (日)
会場	四街道第 1 児童公園
内容	昔の遊びを継承していく「伝承会」として、鹿渡 1 区自治会との共催により開催した。竹とんぼの製作と遊び方や竹馬の乗り方等、子ども会に参加する子どもたちに指導した。
当日参加人数	計 37 人

事業名	花ふれあい2013
開催日	平成25年8月1日（木）
会場	物井さとくらし公園
内容	近隣の保育園の協力を得て、公園花壇に花を植えることを通し、公園の緑化推進及び環境美化とともに公園に対する愛護心を感じていただくことを目的に実施した。
当日参加人数	計 43人

事業名	苔玉づくり教室
開催日	平成25年8月4日（日）
会場	文化センター 2階会議室206号室
内容	苔玉づくりを通して、緑を身近に触れ、緑化の大切さを感じる機会を提供し、また身近に緑を取り込むことからガーデニングなどの園芸を始められるきっかけづくりや公園や公園緑化などに興味を持っていただくことを目的として実施した。
当日参加人数	計 35人

○まちづくり市民活動育成サポート

団体名	四街道サクラソウの会
内容	市の花「サクラソウ」の市内への普及を目的に、植え替え講習会や市役所玄関ロビーをはじめとした市内公共施設での展示会、総合公園での植生に関してサポートしている。

団体名	ふる一つばすけっと
内容	市内で買い物支援サービスを提供するためのタブレット端末購入等に関してサポートしている。

○ドラマチック四街道プロジェクト推進

今年度スタートしたドラマチック四街道プロジェクトの推進に関して、ナビゲーター役を務めるキャラクターのよつぼくんを市内の認知度向上を図るため、ホームページやツイッター、動画を立ち上げデジタル分野での露出とコミュニケーション範囲を広げるとともに、合わせて着ぐるみ、クリアファイル、うちわを作成し、ふるさと祭り等のイベントに参加し配布しながら市民に愛されるキャラクターづくりに努めた。

○地域振興財団ニュースの発行（計5回発行 総発行部数 201,000部）

施設の利用申込方法や自主事業などを周知するため、地域振興財団ニュースを5回発行した。

発行号	夏号(7月) 秋号(9月) 冬号(12月) 春号(3月・4月)
主な記載内容	自主事業、施設の利用案内、自転車登録の申込方法、財団職員募集及び臨時職員登録者募集等
発行部数	① 45,000部 ② 36,000部 ③ 48,000部 ④ 36,000部 ⑤ 36,000部 計 201,000部 配布は各回、市シルバー人材センターによる市内全域各戸配布による。 ただし③のみ、新年度自転車駐車場申し込みの周知のため、一部新聞折り込みによる近隣市外への配布を行った(12,000部)。

③ 物品販売事業

各施設に設置した自動販売機については、飲料等のサービス提供に加え、設置場所に応じて緊急時（大規模災害発生等）の飲料無償提供やAED、うがい機等の効果的な機能を付加しサービス向上につなげた。

また、今年度からドラマチック四街道プロジェクトのナビゲーターキャラクターの「よつぼくん」をデザインした缶バッジをはじめとしたグッズ販売を開始し、市内の周知に努めた。

事業名	場所	実施月	備考
自動販売機設置	管理施設	通年	設置台数 48台
水泳用品販売	温水プール	通年	取扱品目数 17点
よつぼくんグッズ	文化センター	11月から	缶バッジほか

④ 受託事業

四街道市からの受託により四街道SSC施設供用事業を実施した。

今年度も引き続き、開館準備業務及び館内清掃業務のための要員配置を行い、より快適にご利用いただける環境づくりに努めた。

事業名	四街道SSC施設供用事業
場所	総合公園体育館・多目的運動場
期間(実質供用日数)	通年(年間36日)

(3) 施設利用状況

ア 文化センター

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率	
大ホール					
使用可能日数	221日	229日	△8日	△3.5%	
使用件数	172件	168件	4件	2.4%	
利用率	77.8%	73.4%	4.4%	6.0%	
練習室・リハーサル室					
使用可能日数	124日	148日	△24日	△16.2%	
使用件数	23件	34件	△11件	△32.4%	
利用率	18.5%	23.0%	△4.5%	△19.6%	
展示ホール					
使用可能日数	308日	294日	14日	4.8%	
使用件数	85件	85件	0件	0.0%	
利用率	27.6%	28.9%	△1.3%	△4.5%	
会議室					
使用可能日数	307日	311日	△4日	△1.3%	
使用件数	3,781件	3,416件	365件	10.7%	
内訳	2階会議室	2,121件	1,976件	145件	7.3%
	3階会議室	1,660件	1,440件	220件	15.3%
利用率	2階会議室	57.6%	52.9%	4.7%	8.9%
	3階会議室	70.2%	66.8%	3.4%	5.1%

※ 大ホールは、耐震改修工事により平成24年度は1月16日から3月31日まで休館、平成25年度は4月1日から6月30日まで休館であった。

(利用料金・使用料)

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
大ホール	15,279,820円	16,051,490円	△771,670円	△4.8%
練習室・リハーサル室	32,970円	42,500円	△9,530円	△22.4%
展示ホール	536,830円	758,310円	△221,480円	△29.2%
2階会議室	11,304,940円	11,688,120円	△383,180円	△3.3%
3階会議室	6,011,570円	6,205,080円	△193,510円	△3.1%
合計	33,166,130円	34,745,500円	△1,579,370円	△4.5%

イ 国民保養センター鹿島荘

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
開館日数	305日	306日	△1日	△0.3%
有料利用者数	204人	315人	△111人	△35.2%
無料利用者数	16,761人	16,610人	151人	0.9%
合計	16,965人	16,925人	40人	0.2%
使用料	65,330円	99,330円	△34,000円	△34.2%

ウ 温水プール

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
開館日数	307日	308日	△1日	△0.3%
個人利用者数	36,648人	35,126人	1,522人	4.3%
水泳教室参加者数	2,457人	2,814人	△357人	△12.7%
団体利用者数	3,002人	3,442人	△440人	△12.8%
専用利用者数	4,321人	4,168人	153人	3.7%
合計	46,428人	45,550人	878人	1.9%
使用料	8,132,422円	7,768,685円	363,737円	4.7%

エ 市営駐車場

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
二輪車利用台数	69,719台	72,489台	△2,770台	△3.8%
四輪車利用台数	38,439台	37,360台	1,079台	2.9%
使用料	20,351,500円	19,906,200円	445,300円	2.2%

オ 市営自転車駐車場

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
登録台数	6,020台	6,029台	△9台	△0.1%
登録追加台数	890台	859台	31台	3.6%
合計	6,910台	6,888台	22台	0.3%
自転車登録料	25,864,230円	25,953,460円	△89,230円	△0.3%
一時利用台数	47,985台	47,982台	3台	0.0%
一時利用料	5,229,600円	5,241,800円	△12,200円	△0.2%
原付自転車登録台数	177台	160台	17台	10.6%
原付自転車登録料	1,326,030円	1,189,320円	136,710円	11.5%

※ 登録台数には特別登録(市外)の4台分を含む。

力 都市公園

①四街道中央公園野球場

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
開場日数	306日	306日	0日	0.0%
専用使用可能数	1,698件	1,386件	312件	22.5%
専用使用数	615件	502件	113件	22.5%
利用率	36.2%	36.2%	0.0%	0.0%
グラウンド使用料	418,940円	362,910円	56,030円	15.4%
ナイター使用料	267,750円	411,220円	△143,470円	△34.9%
使用料合計	686,690円	774,130円	△87,440円	△11.3%

②四街道中央公園、近隣公園庭球場

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
開場日数	1,529日	1,523日	6日	0.4%
使用可能数	15,856件	15,904件	△48件	△0.3%
使用数	6,798件	6,583件	215件	3.3%
利用率	42.9%	41.4%	1.5%	3.6%
使用料	3,720,730円	4,359,270円	△638,540円	△14.6%

※ 使用料は、文化センターで販売した庭球場使用券の売上分である。

③四街道中央公園水泳場（平成25年7月20日～9月1日開場）

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
個人利用者数	7,536人	7,859人	△323人	△4.1%
団体利用者数	864人	1,496人	△632人	△42.2%
合計	8,636人	9,355人	△719人	△7.7%
使用料	912,170円	869,480円	42,690円	4.9%

※ 団体利用者数には、学校プール開放事業による利用者数743人（前年比639人減）を含む。

キ 総合公園

①野球場

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
開場日数	260日	255日	5日	2.0%
専用使用可能数	1,042件	1,096件	△54件	△4.9%
専用使用数	554件	521件	33件	6.3%

利 用 率	53.2%	47.5%	5.7%	12.0%
使 用 料	677,900 円	470,860 円	207,040 円	44.0%

②多目的運動場

区 分	平成25年度	平成24年度	増 減	増減率
開 場 日 数	316 日	287 日	29 日	10.1%
専用 使用 可能 数	1,097 件	1,087 件	10 件	0.9%
専用 使用 数	726 件	820 件	△ 94 件	△11.5%
利 用 率	66.2%	75.4%	△ 9.2%	△12.2%
個 人 使用 者 数	41 人	36 人	5 人	13.9%
SSC 使用 者 人 数	1,140 人	1,074 人	66 人	6.1%
使 用 料	507,550 円	559,320 円	△ 51,770 円	△9.3%

※開場日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数33日を含む。

③体育馆

区 分	平成25年度	平成24年度	増 減	増減率	
開 館 日 数	341 日	338 日	3 日	0.9%	
専用 使用 数	5,196 件	4,973 件	223 件	4.5%	
内 訳	メインアリーナ	2,525 件	2,451 件	74 件	3.0%
	サブアリーナ	48 件	36 件	12 件	33.3%
	第 1 武 道 場	619 件	611 件	8 件	1.3%
	第 2 武 道 場	984 件	913 件	71 件	7.8%
	弓 道 場	303 件	274 件	29 件	10.6%
	第 1 会 議 室	367 件	350 件	17 件	4.9%
	第 2 会 議 室	350 件	338 件	12 件	3.6%
専用 使用 者 数	89,565 人	86,579 人	2,986 人	3.4%	
個 人 使用 人 数	40,569 人	39,840 人	729 人	1.8%	
内 訳	トレーニング ルーム	28,400 人	28,228 人	172 人	0.6%
	サブアリーナ他	12,169 人	11,612 人	557 人	4.8%
SSC 使用 者 人 数	11,048 人	9,307 人	1,741 人	18.7%	
合 計	141,182 人	135,726 人	5,456 人	4.0%	
使 用 料	17,208,960 円	17,261,960 円	△ 53,000 円	△0.3%	

※ 開館日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数36日を含む

④キャンプ場

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
開場日数	304日	311日	△7日	△2.3%
デイキャンプ	259件	302件	△43件	△14.2%
宿泊キャンプ	18件	15件	3件	20.0%

⑤庭球場

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
開場日数	193日	291日	△98日	△33.7%
使用可能数	6,116件	8,841件	△2,725件	△30.8%
使用数	4,191件	6,800件	△2,609件	△38.4%
利用率	68.5%	76.9%	△8.4%	△10.9%
使用料	862,800円	1,293,920円	△431,120円	△33.3%

※ オムニコートの全面張替工事により、平成25年9月1日から12月27日まで使用不能。

※ 使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

ク 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
ホ 一 ル	17,291人	18,108人	△817人	△4.5%
大 広 間	3,494人	3,149人	345人	11.0%
陶 芸 室	1,721人	1,542人	179人	11.6%
陶 芸 窯	255人	149人	106人	71.1%
会 議 室	4,096人	2,799人	1,297人	46.3%
和 室	1,528人	1,135人	393人	34.6%
歴 史 民 俗 資 料 室	689人	154人	535人	347.4%
学 習 室	525人	286人	239人	83.6%
合 計	29,599人	27,322人	2,277人	8.3%
陶 芸 窯 使 用 料	90,000円	75,000円	15,000円	20.0%

ヶ 旭公民館

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
ホ 一 ル	16,200人	16,483人	△ 283人	△1.7%
会議室1・2	11,457人	11,148人	309人	2.8%
美術工芸室	4,569人	2,924人	1,645人	56.3%
談話室	6,614人	6,054人	560人	9.3%
相談室	3,476人	3,481人	△ 5人	△0.1%
会議室3	2,392人	2,210人	182人	8.2%
和室	5,505人	4,541人	964人	21.2%
視聴覚音楽室	7,221人	6,208人	1,013人	16.3%
調理室	2,764人	2,102人	662人	31.5%
合計	60,198人	55,151人	5,047人	9.2%

コ 千代田公民館

区分	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
ホ 一 ル	18,183人	17,121人	1,062人	6.2%
第1学習室	4,808人	4,570人	238人	5.2%
第2学習室	4,670人	4,261人	409人	9.6%
和室	6,165人	5,711人	454人	7.9%
団体活動室	2,765人	2,522人	243人	9.6%
調理実習室	2,507人	2,093人	414人	19.8%
音楽室	9,905人	10,123人	△218人	△2.2%
視聴覚室	5,566人	5,419人	147人	2.7%
美術工芸室	1,596人	1,584人	12人	0.8%
陶芸舎	505人	549人	44人	△8.0%
合計	56,670人	53,953人	2,717人	5.0%

2. 会議開催状況

(評議員会)

区分	開催年月日	議題
第1回	平成25年 5月17日	議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 平成24年度財団法人四街道市施設管理公社事業報告について 議案第4号 平成24年度財団法人四街道市施設管理公社収支決算について
第2回	平成25年 8月 7日	議案第1号 評議員の選任について 報告第1号 次期の指定管理業務の応募について
第3回	平成26年 1月16日	報告第1号 次期の指定管理業務に関する応募結果について 報告第2号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正予算(第3号)について
第4回	平成26年 2月13日	報告第1号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正予算(第4号)について 報告第2号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業計画及び収支予算について 報告第3号 次期経営改革計画の考え方について
第5回	平成26年 3月31日	議案第1号 理事の選任について 議案第2号 監事の選任について

(理事会)

区分	開催年月日	議題
第1回 (書面)	平成25年 4月26日	議案第1号 評議員会の開催について
第2回	平成25年 5月14日	議案第1号 平成24年度財団法人四街道市施設管理公社事業報告について 議案第2号 平成24年度財団法人四街道市施設管理公社収支決算について 議案第3号 嘱託職員規程の一部を改正する規程の制定について 議案第4号 臨時職員規程の一部を改正する規程の制定について

第3回 (書面)	平成25年 6月28日	議案第1号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算（第1号）について
第4回	平成25年 7月29日	議案第1号 次期の指定管理業務の応募について 議案第2号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算（第2号）について 議案第3号 第2回評議員会の開催について
第5回	平成25年 12月20日	議案第1号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算（第3号）について 議案第2号 第3回評議員会の開催について 報告第1号 理事会規程に基づく職務執行状況について 報告第2号 指定管理者の公募における選定評価委員会の評価結果に ついて 報告第3号 次期事業計画の達成に向けた組織編制について
第6回	平成26年 2月10日	議案第1号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算（第4号）について 議案第2号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 計画について 議案第3号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 予算について 議案第4号 職員退職手当支給規程の一部を改正する訓令の一部を 改正する訓令の制定について 議案第5号 第4回評議員会の開催について 議案第6号 次期経営改革計画の考え方について
第7回 (書面)	平成26年 3月17日	議案第1号 評議員会の開催について

3. 職員状況

平成26年3月31日現在

区分	当年度末職員数	前年度末職員数	増減
事務局長	1人	1人	0人
マネージャー	2人	3人（うち事務取扱1人）	0人
チーフリーダー	3人（うち事務取扱2人）	4人（うち事務取扱1人）	△2人
チーフ	10人	12人	△2人
合計	14人	18人	△4人